

## 応援しよう♪そうしよう♪

選手が苦しいときは選手を勇気づけ、歓喜の瞬間は喜びを分かち合う、サポーターズソング。大宮旋風の吹き荒れる中、きっとあなたも歌わずにはいられなくなるはず！！

**Park Life** (曲: Blur Park Life)

大宮が そばにある人生  
どうだ！ いいだろう？  
俺たちの Park Life ♪♪

**大宮の誇り**

愛してるから 俺たちは歌うのさ  
オレンジと紺の 大宮の誇り

**愛してるぜ！We are ORANGE！**

(曲: RCサクセション 雨上がりの夜空に)  
愛してるぜ We are ORANGE！  
気持ち込めて歌う~~~のさ  
俺らの誇りオオミ~~~ヤ！  
さあへ行こう~~~ぜ~~~♪

**クレイジーゴール**

ララララーララララ！  
オレンジネイビーズ♪♪  
共に暴れようぜ！  
クレイジーゴール♪♪

**ゴーイン・ナウ！(Going Now!)**

大宮！ゴーインナ〜ウ♪  
大宮！ゴーインナ〜ウ♪  
大宮！ゴーイン・ゴーインナ〜ウ♪

**Rules**

オレンジネイビーズ！どんな時も♪  
貫いてみせろよ♪  
俺たちのやりかた♪

**無敵大宮！** (曲: 大脱走)

オオミヤ！弾〜〜けよう〜〜！  
攻め〜ろオ〜レンジ軍団！！♪  
♪ゴ〜ルを！見せ〜〜てくれ〜〜！  
ムテ〜〜キ オオ〜ミヤ♪ (ワッショイ！)

**得点したときの歌！**

(曲: ブルーハーツ リンダリンダ)  
♪アルディージャ〜〜〜！  
オレンジ〜〜軍団！！ YEAH！！  
アルディージャ〜〜〜！  
オレンジ〜〜軍団！！  
オ〜〜オ〜〜〜！♪

**寝ても大宮！** (快勝のあとに！)

(曲: You Are My Sunshine)  
寝ても大宮♪ 覚めても大宮♪  
やっぱり大宮♪ ジャンキーさ♪♪  
腹が減って♪ 金無くて♪  
お前だけにはこの愛を〜♪♪

**行け行け大宮！**

行け行け大宮〜♪ 俺等の大宮〜♪  
攻めあがれオレンジ♪  
ララ〜ラ〜ラララ〜♪♪  
行け行け大宮〜♪ 俺等の大宮〜♪  
攻めあがれオレンジ♪  
ララ〜ラ〜ラララ〜♪♪

**編集・発行：「大宮アルディージャサポーターによるミニコミ誌発行有志の会」**

りすしんぶんは、Jan\_Ardy (Jan\_ardのオレンジ日記)、火の玉小僧(火の玉小僧の激辛アルディージャ)、Enry ([大宮アルディージャ]Data Junk)、トライ (アマザケオオミヤ)、よっしー (よっしーの日記) の執筆・編集と、大宮アルディージャサポーター有志の皆さんにより発行されています。りすしんぶんのオンライン版は、[http://www.ever-green.ne.jp/jan\\_ardy/risu.html](http://www.ever-green.ne.jp/jan_ardy/risu.html)に試合翌日にアップされていますので、併せてご利用下さい。  
問い合わせ: jan\_ardy@hotmail.com

**このフリーペーパーは、大宮アルディージャサポーター有志によって編集・発行・配布されています。**

レッドカードギリギリ!?大宮アルディージャ系

# りすしんぶん 栗鼠新聞

第16号

2009/3/8発行

りすしんぶんの

清水エスルス戦

プレビュー

いきなり試される大宮の本気度。

**本気なら負けられない清水戦！**

今期から監督に就任した張外龍監督は、目標をACL出場と定めた！

ACL(アジアチャンピオンズリーグ)は、少なくともリーグ3位までに入らないと出場できないアジア最大の大会。J1での過去4年、13位、12位、15位、12位という成績で終わっている大宮からすれば、とてつもなく大きな目標だ！大宮がアジア進出…。しかし目標を立てたからには、実現させなければただのアドバルーン。その目標が、どれだけ本気なのか？その答えは開幕戦の相手、昨年5位の清水戦が格好の座標軸となるでしょう。

昨年5位の清水エスパルスは今期、名古屋から長身FWのヨンセン、浦和から天才肌ドリブラーの永井を獲得。北京五輪代表で現日本代表の岡崎もあり、FWの層はJ屈指となりました。ただしCBの軸だった、日本代表の高木がG大阪に移籍。そこを突けば、大宮にもチャンスありか？

この試合、大宮の注目選手はCB富田と見る。今期大宮のDFラインは昨年から大きく様変わりし、CBマトや左SBバクウォンジェが加入。波戸が左から右SBIに戻ることも考えられ、そうなると昨年と同じポジションを任せられそうなのは富田のみということになる。

ディフェンスは、なんといっても連携が最重要。そこで特に開幕戦は、J2時代から大宮を支え、高さや安定感を持つ富田の重要性は高くなるはずである。筑波大学に実力が入った頭脳と献身的なディフェンスは、大宮のさらなる成長に不可欠な存在なのだ。踏ん張れミダイ！！



**OMIYA NEED YOUR EMPOWERMENT!!**

# 輝け!大宮の新星たち

今オフ、大宮は大幅な選手の入替えを敢行した。これは、チームが目標として掲げている2011年までのリーグ制覇へ向けた意気込みでもあり、決意表明でもある。その担い手として白羽の矢が立った9人の選手・監督を、りすしんぶん執筆陣が紹介する!!

Illustrated by  
Etsuko Itabashi



## 監督 張 外龍

元韓国代表選手ながら、日本でコーチ修行をした。2005年には韓国の仁川Uの監督としてチームを大躍進に導き、プレーオフでは決勝で負けたものの、最優秀監督に選ばれ、ドキュメンタリー映画も作られた。気持ちは熱いが、意外と(失礼!)理論派な監督。



## 1 GK 高木 貴弘

流離いのGKが、3年の武者修行の末、大宮に戻ってきた。2006は草津、2007-2008は札幌と渡り歩いたが、両チームでは正GKの座を獲得。特に2007年には札幌をJ1昇格へ導く原動力となった。今年は、より厳しい環境で正GKの座を目指して頑張りたい!!



## 3 DF マト

Kリーグ、水原からやってきた、元クロアチア代表のDF。Kリーグでは4シーズン連続で最優秀DFに選ばれている。責任を全うするディフェンスと、まとまった左足のキックが持ち味。セットプレイでの的としても期待大。慣れるまで時間がかかるかもしれないが、本領発揮は近い!!



## 9 FW 石原 直樹

「湘南のゆめ風」ケガがちだったストライカーが才能を開花させ、大宮にやってきた! DFの裏狙う意識は、J2屈指。瞬間的なスピードと滞空時間の長いジャンプ力を併せ持つ石原は、まさにスプリングマン! 湘南の夢を背負い、大宮の風となれ!!



## 13 FW 藤田 祥史

「流し込み職人」今オフ、ガンバ大阪との争奪戦の末、大宮が獲得した新戦力FW。185センチという高さを持ちながら、前線からの守備も厭わない運動量、さらにポストプレーも得意なレフティーであり、J1での爆発も必至の逸材だ。名前は「ヨシヒト」。ぜひ覚えて欲しい。



## 14 MF パク・ウォンジェ

Kリーグ、浦項からやってきた、左サイドのスペシャリスト。顔がどことなく似ていることから、「3秒パク チソン」と呼ばれることもあるとかないとか。かわいらしい顔からは想像がつかない荒々しいプレーも見せる。その左足が大宮の大きな武器となるだろう。ファイティング・パク!!



## 28 DF 福田 俊介

昨年8月には加入が決定していた、法政大出身の期待のCB。前々所属は西武台高校で、片岡選手の後輩でもある。高さでフィジカルが強さに定評があり、昨年は全日本大学選抜、等にも選出されている。次代の大宮の守備の要は、福田俊介、その人に違いない!!



## 29 DF 西村 陽毅

昨年はJFLアルテ高崎に期限付きで移籍し、シーズンを通して活躍し、JFL選抜にも選出された。インタビューの受け答えからも、1年で大きな経験を積んできたことがみえる。試合だけでなく様々な経験を生かし、今年はレギュラー争いをして欲しい。輝け、ユースの太陽!!



## 33 MF 新井 涼平

今年ユースから昇格した技術・強さを併せ持つ大型ボランチ。まだまだ線は細いモノのプレシーズンの練習試合では早速存在感をアピールし、レギュラー組でプレー。開幕戦出場も夢ではない。大宮初のユース出身ルーキー開幕スタメンは成るか!! 新井に注目あれ!!

“りすしんぶん”が“オレスタ12NEXT”とコラボ!!

## プロジェクト 俺たちのスタジアム

橙想心を形にしよう! キャンペーン

## その1. 手拍子で応援に参加しよう

せっかくスタジアムに来たのだから、応援に参加してみませんか? 自分の応援が選手を後押しする快感は、一度経験すると病みつきになります。でも、声を出したりはねたりするのはちょっとはずかしい、というのが本音では? ではまず、

手拍子から参加してみてもいいでしょう? 歌詞を知らなくても、メロディーラインを知らなくても、応援に参加できる、それが手拍子です。実は、プレー中の選手は、スタジアムの様子は見えなくても、「音」はよく聞こえるらしいのです!! スタジアム全体が音で後押しするのは、大きな力となるのは、本当のようです。だから、手拍子も、

立派な応援手段!! まずはあなたが最初に、手拍子してみませんか? きっと、周りもつられて、手拍子をはじめます。そうすれば、スタジアム全体が手拍子をするようになるのです。最初はちょっと恥ずかしいけど、でも、それも最初だけです。あなたの手拍子が、選手を後押しすることになるのです。